



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Show Rotary Cares・『ロータリーの心を』
1997～98年度・国際ロータリーテーマ／グレンW・キンロス会長

「ロータリーの原点」に立ち『新鮮な眼でクラブライフを』
1997～98年度・東京新南ロータリークラブテーマ／武下 朗会長

◎本日の例会 □第3回クラブセミナー 「地域社会調査活動の中間報告」

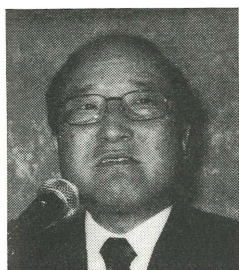
9月19日／第528回例会

96-97年度地域社会調査委員長 渡邊 治氏

◎先週報告 □卓話「ドームあれこれ」

9月12日／第527回例会

(株)東京ドーム取締役社長 林 有厚氏
東京本郷ロータリークラブ会員



林 有厚氏

□幹事報告 岩井地区ガバナー公式訪問・第3回クラブ協議会のお知らせ

(とき) 97年10月3日(金) 例会前10:30～12:00 (ところ) 東京全日空ホテルB1 青雲の間
(テーマ) 「職業奉仕からみた企業倫理の現状」

万障お繰り合わせの上、全会員のご出席をお願い申し上げます。

尚、当日は「ガバナー・会長・会長エレクト・幹事懇談会」が孔雀の間(9:30～10:30)において開かれます。

□社会奉仕委員会報告(吉田委員長)

今年度社会奉仕委員会は活動の柱を、ボランティア関連に置いていきます。前年度より当クラブが位置する港区のボランティアセンターとの接触を深めていましたが、このボランティアセンターが、この度、開設10周年を迎えることになり、各種の事業を計画しています。社会奉仕委員会では、ボランティアに関する理解を深めるため、積極的にこの事業に参加することを計画し、接触を続けていましたが、この度、そのメインイベントの概要を知ることができました。

●障害者を理解するための映画会

(とき) 97年11月8日(土) (ところ) NNホール、当日のスケジュールを今から空けておいて下さい。

●車椅子を押すボランティア活動 細部は追ってお知らせ致します。

□出席委員会報告(島田委員長) 8月平均出席率は88.53%でした。

□出席報告 ●会員71名・出席48名・欠席23名

ビジター(10名 敬称略・順不同) クルト スプリング(クロイツリンゲン・コンスタンツ、スイス)、渡辺 誠(川崎宮前)、森 浩生(東京)、E、ウルナー(東京神宮)、篠木利史子(東京世田谷中央)、吉田輝彦(東京葛飾東)、青山拓夫(東京山の手)、藤野 徹(東京銀座)、津室隆夫、清水 淳(以上東京南) ゲスト(1名) 紅葉芳三(クルト スプリング氏のゲスト)



9月12日 20件 61,000円
97～98年度累計 524,432円
多額のご寄付を有難うございます。
(敬称略・順不同)

牧野吉郎／川崎宮前ロータリークラブ渡辺会長にお出頂きましたので、保森 登／誕生祝をありがとうございました。71年を元気に生きさせて戴き感謝しております。佐藤定宏／久しぶりの連休ゆっくり出来そうです。河原さんと目が会ったので……。金光圭一／残暑御見舞申し上げます。入沢頼二、山下忠治／写真を有難うございました。渡邊 治、吉田用親、宮川弘信、新保國彦、横山秀明、梶内滋男、平井逸夫、武下 朗、川鍋二郎、小杉真史、杉山好一郎、吉岡琢磨／河原さんのニラミと笑顔に、そして感謝を込めて……。清原元輔／河原さんお世話になります。初めてソングリーダーの役をさせていただきます。河原勢自／待望のニコニコ担当です、御協力ありがとうございました。

(紙面の都合上一部コメントを纏めさせていただきました。)

◎他クラブ例会臨時変更のお知らせ

東京西北RC 9/22(月)→休会

東京シティ 日本橋RC 9/26(金)→夜間例会

東京中央RC 9/25(木)→9/24(水)夜間例会

東京西南RC 9/30(火)→夜間例会

◎次週予告 □卓話予定 「日本の経営倫理—企業の実践について—」

9月26日／第529回例会

日本経営倫理学会会長 神奈川大学教授 水谷 雅一氏

◎ 9月火曜会報告

本年度第3回火曜会が、9月2日東京全日空ホテル・アストラルで開催されました。

夏の渇きを映す夕空が茜色に染まる頃、初参加の福島会員を含め23名の会員が参集し、宮本正祥会員（'93～'94年度親睦活動委員長）が「BE A FRIEND」のテーマでスピーチされました。

1980年、田辺茂一氏との出会い等から、ロータリークラブ入会を強く希望して、当クラブに入会された経緯。以来チャーターメンバーとして活躍された11年間のクラブライフを通して多くの「人との出会い」から得られた感動、苦楽、悩み等を、国内・外でのエピソードを交え語られた。時折、笑い声に包まれながらのウィットに富んだ素敵なお話しでしたが、「何千年かかるかも知れないが、ロータリークラブが要らなくなる社会が訪れるまでBe a friend を続けて行きたい。」と結ばれた宮本会員の引き締まったお顔がとても印象的でした。（小原 渉記）

参加者／川鍋、高須、柴田（尚）、梶内、宮武、福島、渡部、小原（渉）、宮本、山川、関、武下、入沢、佐藤、河原、小杉（眞）、鈴木、柴田（陽）、大日方、荒木、村川、吉田、四分一／以上23名（敬称略・順不同）

新世代のための月間（New Generations Month）

現在、RI理事会が指定している「月間」の1つで、毎年9月に実施される。青少年活動月間の名称が1996～97年度から新世代のための月間になった。新世代とは年齢30歳までの若い人をいい、ロータリークラブはこの月間中、すべての新世代のための活動に焦点を当て、同活動の強化推進に役立つプログラムを実施するよう奨励されている。

新世代のための活動は広範囲にわたるが、その中には、①青少年向け職業相談の開催、②青少年交換計画の公表、③会員各自の事業所見学に青少年を招待、④例会プログラムに青少年を参加させる、⑤学生への経済的援助、⑥レクリエーション・プログラム、IAC・RACとの共同奉仕活動などが含まれている。

また、ロータリークラブは「各ロータリアンは青少年の模範」（Every Rotarian an Example to Youth）という標語を、新世代のための月間中のクラブ会報や広報資料に使うよう要請されている。

新世代のための会議（Conference for New Generation）

ロータリークラブは、地域社会レベルで、新世代が地域の指導者と関心事を話し合い；希望、夢、抱負を表明し；自分と居住地域社会の問題の解決策を探るための討論の場を提供しなければならない。

新世代のための会議の目的は、地元レベルで、地域指導者と若い人の対話の場をつくることである：

- 若い人がその関心事を述べ、未来の夢を明確にし、目標達成に必要な支援を見極める機会を提供すること；
- 地域社会のニーズを検討するときに、地域の指導者に対して若い人の参加を奨励すること；
- 立派な地域社会をつくるのはみんなの責任であるという自覚を植え付けること。（「ロータリーの友」平成9年9月号）

◎ R財団への寄付・税制上の優遇措置のご案内

1997年7月より、ロータリアン、ロータリアン以外の個人および法人からの下記対象プログラムへの寄付につきましては、特定公益増進法人である国際交流基金に対する寄付金として扱われ、税制上の優遇措置（個人は所得控除、法人は損金算入）が受けられることになりました。

1. 寄付金額 ● ¥300,000 以上（一時払い）
2. 対象プログラム
 - 国際親善奨学金（含むジャパン・プログラム）
 - 開発途上国で奉仕する大学教員のための補助金
 - 研究グループ交換
3. 認 証（振込時のロータリー・レートが適用されます）

個人寄付（下記いずれか）

- ポール・ハリス・フェロー
（年次プログラム基金 累計 \$ 1,000）
- マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
（年次プログラム基金累計 \$ 2,000 ～ 累計 \$ 6,000）
- ベネファクター（恒久基金 \$ 1,000 以上）
- 大口寄付者
（年次プログラム基金・恒久基金 累計 \$ 10,000 以上）

法人寄付（下記いずれか）

- 感謝状（法人）
- ポール・ハリス・フェロー（個人）
- マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（個人）
- ベネファクター（個人）

※年次プログラム基金への寄付はシェアの対象となります。
恒久基金への寄付はシェアの対象外ですが、収益は指定すればシェアの対象となります。

◎ さあ国際大会へのエンジンを始動させましょう！

世界中のロータリアンの皆様、1998年国際大会に向かうレースカーに乗り込む準備を始めて下さい。その理由は、来年の6月14～17日に開かれる国際大会は、1911年以来、有名なインディ500レースの本拠地である米国インディアナ州インディアナポリスで開催されるからです。

大会参加者は、インディアナポリスが、単に、毎年、5月に開催される有名なレースの拠点、インディアナポリス・モーター・スピードウェイのエンジンの轟音とタイヤのきしむ音だけの町ではなく、数多くのレストランや美術館、劇場などがあり、米国でも最大の市営公園地を誇りにしている町であることを見出されます。

もちろん、年次大会には慣例のロータリーの親睦行事や数々の特別行事が予定されており、広大な公園地を散策する時間は余りないかも知れません。

レースカーの走る方向を定め、タイヤをきしませ1998年の友愛の家に向かって下さい。

（「Rotary World」97年9月第4巻第2号）

東京新南ロータリークラブ

会長：武下 朗 副会長：山下忠治 幹事：渡部一元
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

<会報委員>

新保 國彦、荒木 昭文、廣瀬 哲久、
青野 信次、宮川 弘信、開発 秀基、
田中 武、小杉 眞史、川鍋 二郎、
立林 英昭、吉田 用親、村山 公士
（編集担当順）